〈取扱説明書〉

浴そうボード
93069

このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。**ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。**
本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため、現物とは多少異なることがあります。
本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。

安全上の注意

○記号の説明
この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

⚠警告 … 取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
⚠注意 … 取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。

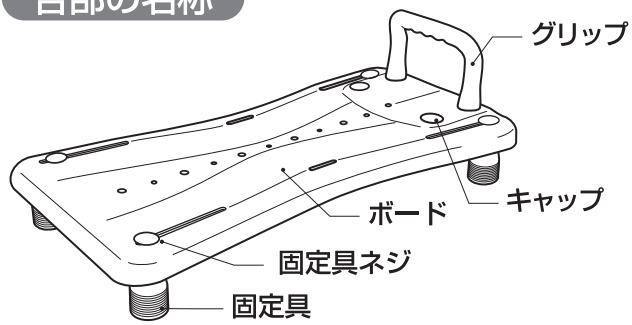
⚠警告

- 使用者がご自身の安定を十分に保てない場合は、介助者の付き添いの上使用してください。
- 本品は必ず浴槽の蛇口と反対位置で、浴槽の端に寄せて取り付けてください。転倒、ケガの原因となります。
- 本品の上に立ち上がらないでください。転倒するおそれがあります。
- 体や本品にシャンプーや石けんがついたままですと、滑りやすく危険です。洗い流してから使用してください。
- 2人同時に腰掛けないでください。ボードが破損するおそれがあります。
- 本品の使用目的以外の使用は避けてください。破損・ケガをするおそれがあります。
- 本品を浴槽の中央付近へ取り付けないでください。また、本品と浴槽の間にすき間を作らないでください。浴槽と本品の間に使用者が落ち込み、転倒、ケガの原因となります。
- 子供の遊び道具として使用させないでください。ケガ、事故のおそれがあります。

⚠注意

- 子供だけでの使用は避けてください。ケガ、事故のおそれがあります。
- 万一破損した場合は使用を中止してください。ケガをするおそれがあります。
- 介助者が付き添われる場合は、介護を受ける方の状態に合わせて適正な入浴方法に変えてください。購入店、介護センターなどでご相談されることをお勧めします。
- ボードの4隅の長穴に指を挟まないようにしてください。ケガをする場合があります。
- 固定具を浴槽のふちに載せて使用しないでください。また、固定具と浴槽のふちとの幅が合わない場合に、無理に上から押し込まないでください。固定具が破損するおそれがあります。
- 取付け可能な浴槽内寸法は55～68cmです。本品が浴漕のサイズに合わないときは、本品が外れるおそれがありますので使用しないでください。特殊な形状の浴槽には取り付けできない場合があります。
- 本品の改造はしないでください。また、部品の代用品は使用しないでください。
- 本品でお湯をかきまぜたり、浴槽の中に入れて使用しないでください。
- 壁などに立てかけないでください。倒れて本品が破損するおそれがあります。
- 直射日光に当てないでください。変形・変質のおそれがあります。
- 火気に近づけないでください。変形・変質のおそれがあります。
- 風呂蓋の代わりにしないでください。プラスチックが変形、または、破損し、ケガの原因となります。
- 取り外した本品に乗らないでください。本品が破損するおそれがあります。

各部の名称

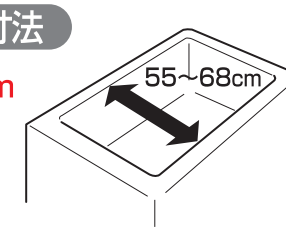


特　長

- 出入りしやすい丸みのある形状です。
- 浴槽の内側に合わせてしっかり固定できます。
- 手すりの位置が選べます。
- くびれ形状でお風呂が広く使えます。

取付け可能な浴槽寸法

浴槽内寸55～68cm
に取付け可能。



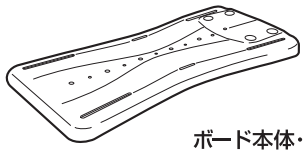
用　途

本品は浴槽への出入りを補助する目的でお使いください。

● 特殊な形状の浴槽には取付けできない場合があります。

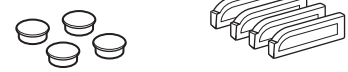
梱包内には下記の部材が入っています。組立前に内容をご確認ください。

【 部材一覧 】



ボード本体…1コ

●ボード本体に取付け済み部材内容



キャップ…4コ　ボード滑り止め…4コ

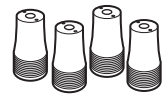
●付属品

六角レンチ…1コ

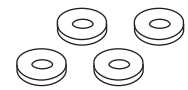
●固定具に取付け済み部材内容

←組込み状態

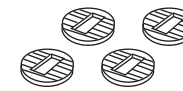
●各部材内容



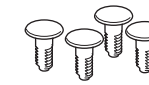
固定具…4コ



ゴム座金…4コ

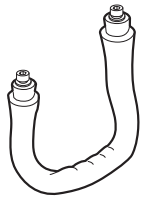


スライド板…4コ



固定具ネジ…4コ

●グリップに取付け済み部材内容



←組込み状態

●各部材内容

グリップ…1コ

グリップ固定ネジ…2コ

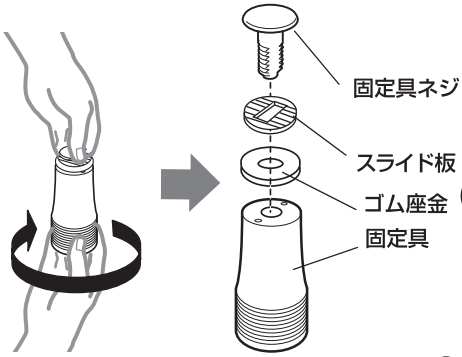
スプリングワッシャー…2コ

平座金…2コ

組立方法

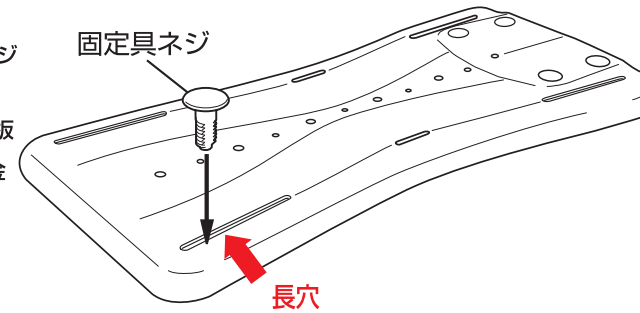
1-1 固定具から部材を外します。

固定具に取り付けられた部材を外します。



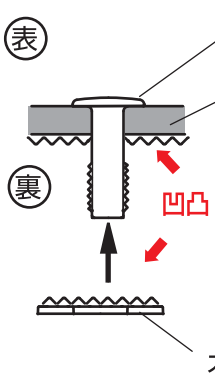
1-2 固定具ネジを差し込みます。

固定具ネジをボードの表側からボード本体の4隅にある長穴に差し込みます。



1-3 スライド板を差し込みます。

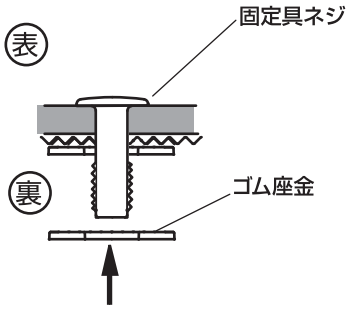
スライド板をボードの裏側から固定具ネジに差し込みます。



ボード本体の裏面の凹凸とスライド板の凹凸とかみ合わさるようにして固定具ネジに差し込みます。

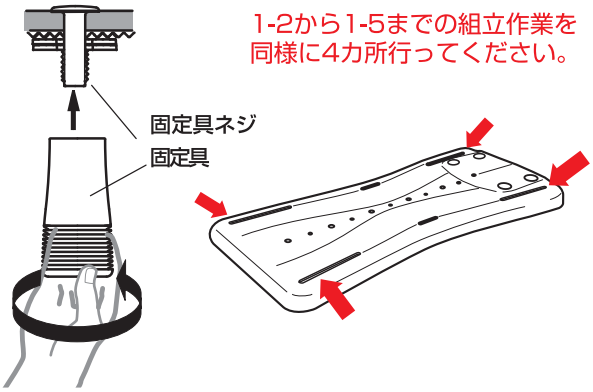
1-4 ゴム座金を差し込みます。

次にゴム座金をボードの裏側から固定具ネジに差し込みます。



1-5 固定具を仮止めします。

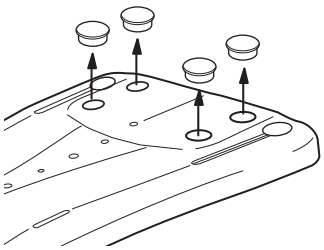
固定具ネジに固定具を回し込んで仮止めします。



1-2から1-5までの組立作業を同様に4カ所行ってください。

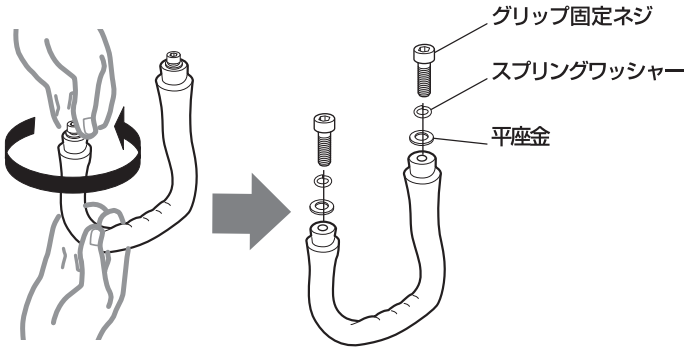
2-1 グリップをボードに取り付けます。

ボード本体に取り付けられたキャップを外します。



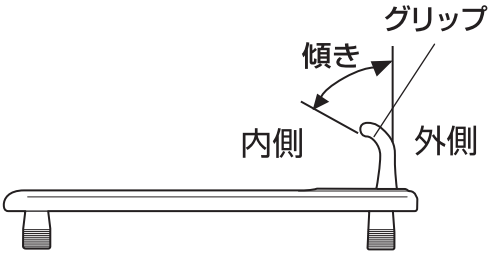
2-2 グリップから部材を外します。

グリップに取り付けられた部材を外します。



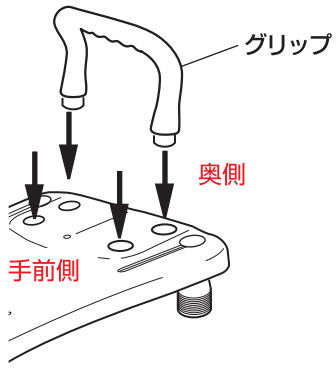
2-3 グリップの向きを確認します。

ボードに取り付ける前にグリップの向きを確認してください。グリップの向きは傾きがある側を内側にして取り付けるようにしてください。



2-4 グリップを取り付けます。

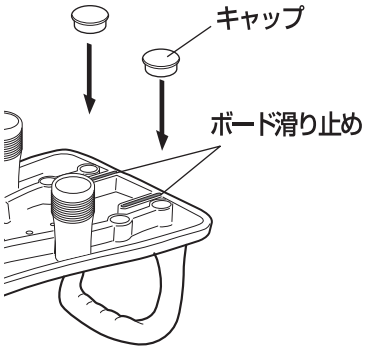
キャップを取り外した穴にグリップを差し込みます。ハンドルの位置は、奥側とやや手前側の2カ所が選べます。使う人の体格に合わせて位置を決めてください。



3-1 キャップを取り付けます。

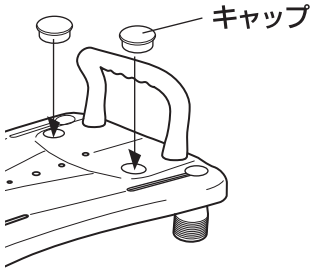
ボード裏にキャップを取り付けます。

グリップを取り付けた場所をキャップでふさぎます。



3-2 キャップを取り付けます。

ボード表側のグリップを取り付けない穴（2穴）もキャップでふさぎます。

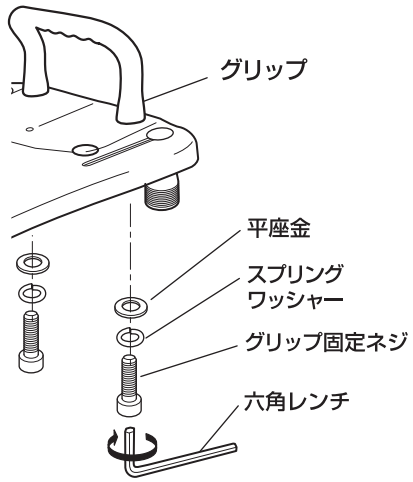


⚠注意

グリップを付けない側の穴（2穴）は、必ずキャップでふさいでください。指が穴に入り、ケガをするおそれがあります。

2-5 グリップを固定します。

穴に差し込んだグリップを付属の六角レンチを使って、グリップ固定ネジで締めつけて2カ所とも 確実に固定してください。

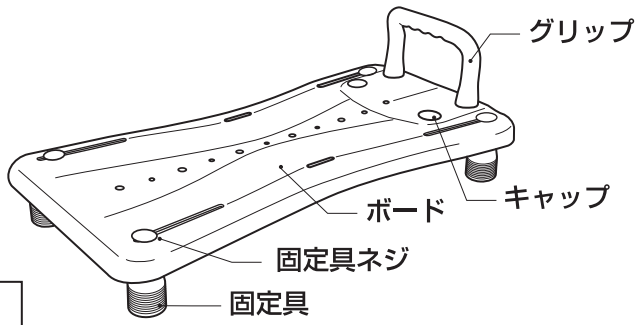


⚠注意

- グリップが穴にはめにくい場合は、グリップの幅を開き気味にしながら差し込んでください。
- ネジがしっかりと固定されていないと、ハンドルががたついたり、外れたりするおそれがあります。使用中に、ハンドルががたついたら、付属の六角レンチで増し締めしてください。

4 完成

最後に各部材が正しく取り付けられているか確認してください。



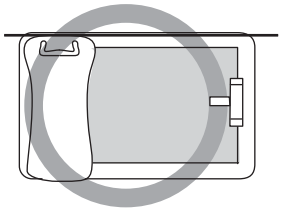
取付け方法

ご使用になる前に、必ず製品各部が正しく取り付けられているかご確認ください。

1 ボードの取付け位置を決めます。

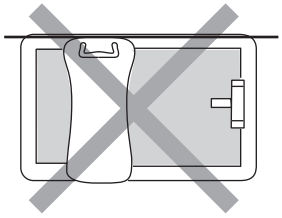
・浴槽の蛇口と反対側の位置に設置してください。
・グリップのない側を浴槽へ出入りする側に設置してください。

●正しい取付け状態



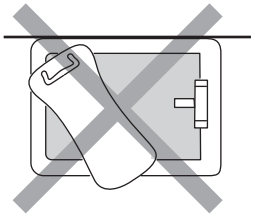
ボードは蛇口と反対の位置に、浴槽の端に寄せてください。

●ボードが中間位置にある場合



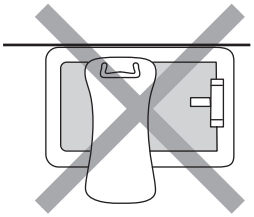
ボードは中間付近に取り付けないでください。ボードが移動し、ケガの原因になります。

●ボードが斜めに取り付けられている場合



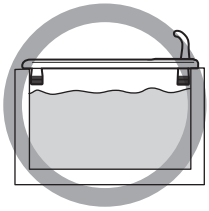
ボードは斜めに取り付けないでください。ボードが外れるおそれがあります。

●ボードが浴槽からはみ出している場合



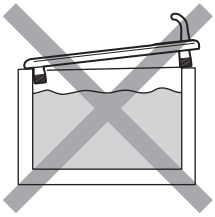
浴槽へ出入りする側がふちからはみ出さないようにしてください。ボードが起き上がって外れ、落ちるおそれがあります。

●正しい取付け状態



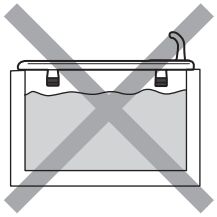
全ての固定具が浴槽の内壁に当たるように、固定してください。

●浴槽のふちに固定具が載っている場合



固定具を浴槽のふちの上に載せて使用しないでください。ボードが移動し、ケガの原因になります。

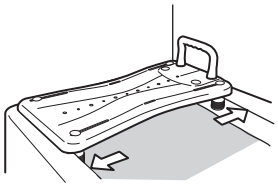
●固定具が浴槽のふちとすき間がある場合



固定具と浴槽のふちとの間にすき間を作らないようにしてください。体重をかけたときにボードが動くおそれがあります。

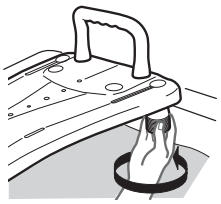
2 ボードを浴槽に載せます。

全ての固定具を浴槽の内側に当たるようにスライドさせます。ボードを確実に浴槽に取り付けてご使用いただくために、以下の寸法を確認してください。



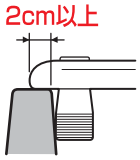
3 ボードを浴槽に固定します。

しっかりと固定具を締め、確実に固定します。その際、固定具が全ての浴槽の内壁に当たっている状態で固定されているか確認してください。

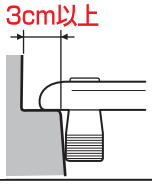


⚠注意

・ボードの両端が浴槽のふちに2cm以上載っていることを確認してください。



・浴槽の内壁から浴室の壁まで3cm以上あることを確認してください。



⚠注意

・固定具の締め具合が不十分ですと、固定具の破損やボードが外れるおそれがあります。

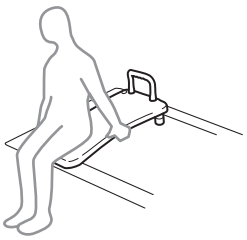
・固定具と浴槽の内壁の幅が合わない場合に、無理に上から押し込まないでください。固定具ネジが破損するおそれがあります。

使用方法

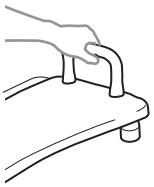
…使用者がご自身の安定を十分に保てない場合は、介助者の付き添いの上使用してください。

●介助者が付き添われる場合は、介護を受ける方の状態に合わせて適正な入浴方法に変えてください。購入店、介護センターなどでご相談されることをお勧めします。

1 ボードになるべく深く腰かけてください。



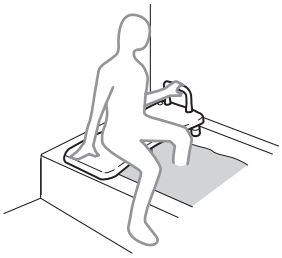
2 順手でグリップにつかまってください。



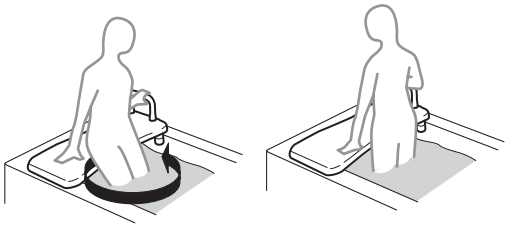
⚠注意

グリップはボードの上で体を支えるためのものです。グリップだけを握って、持ち上げたり、引っぱったりしないでください。

3 グリップを握って体の安定を保ちながら、浴槽の中に片方ずつ足を入れてください。



4 浴槽の底に足がついたら、グリップにつかまったまま体の向きを反対側に変えます。



5 そのまま静かにお湯の中に体を沈めます。

浴槽から出るときは、入るときの逆の手順で行ってください。

お手入れ方法

- 適量に薄めた中性洗剤をしみ込ませた布またはスポンジで汚れを取り、水洗いした後乾いた布などで水分をきれいにふき取ってください。

お手入れ上のご注意

- 酸性・アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、および、クレンザー、たわしなどの使用は、製品の変質・変色・傷みの原因となります。
- 熱湯をかけないでください。変色・変形の原因となります。
- 直射日光の当る場所に保管しないでください。ひび割れ、変色の原因となります。
- 濡れたままで保管するとカビが発生しやすくなりますので、使用後は乾いた布で水気をふき取ってください。
- 温泉水や入浴剤入りのお湯をかけないでください。劣化の原因となります。

仕　様

品　名	浴そうボード		
サイズ	幅74× 長さ36×高さ25（cm）		
材　質	ボード本体・固定具芯部・グリップ	／	ポリプロピレン
	ボード滑り止め・キャップ・固定具滑り止め部	／	エラストマー
	スライド板・固定具ネジ	／	ポリアセタール
	ゴム座金	／	NBR
	グリップ固定ネジ・スプリングワッシャー・平座金	／	ステンレス
重　量	約　3.4 kg		

○本品に関する修理対応はいたしておりません。交換部品についてのお問い合わせ、ご相談は下記でお受けいたします。
○製品の外観および仕様は、品質向上のため予告なく一部変更する場合があります。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社 リッチェル

富山市水橋桜木136 〒939-0592　お客様相談室/TEL(076)478-2957
受付時間:9:00～17:00(土日、祝日を除く)

www.richell.co.jp

Designed by Richell Corp., Japan
MADE IN TAIWAN

1506